

こんにちは。

オーストラリア留学を始めて 4 か月が経ち、8 か月の留学期間の半分が過ぎました。胸を高鳴らせてオーストラリアの地を始めて踏んだ日のことを昨日のことのようになりありと思い出せるのに、長いように感じていた 8 か月の半分はあっという間に過ぎ去ってしまいました。7 月は 2 週間のスクールホリデーがあったこともあり、他の留学生との交流の機会を多くもつことができた期間でした。

まず、ホリデー中に一泊二日のカンガルー島への修学旅行に参加しました。アデレードに留学している高校生が参加できるイベントで、他の次世代生や日本人留学生をはじめフランス、ドイツ、ベトナム、中国など世界中の様々な国からの留学生が 25 人ほど参加しました。私たちは Seal Bay というオーストラリア有数のアシカのコロニーでアシカが海に出入りするところやじゃれあっているところを間近で観察したり、Flinders Chase というカンガルー島西端の場所で Remarkable Rocks というクレターのような窪みがあちこちにある変な形の岩を見に行ったりしました。二日間という短い期間でしたが、いろいろな人と知り合うことができた実りある期間でした。

カンガルー島から帰ってきた直後から、私はホストペアレントがニュージーランド旅行に行っている一週間の間臨時のホストファミリーと一緒に過ごさねばいけなくなりました。というのも次世代リーダー育成道場の規則で留学中オーストラリアの外に出ることは禁じられおりホストペアレントについていくことができなかったのです。この臨時ホームステイ先ではホストファザーとホストマザー合わせて私の他に 5 人の留学生を受け入れており、期間は一週間しかありませんでしたがたくさん話し仲良くなることができてよかったです。ホームステイのルールや食事などいつものホストファミリーと違うところで困惑することもありましたが、それも含めて短期間でも違う家で過ごすことができたのは良い経験でした。

4 か月間オーストラリアで過ごしてきて友人関係の希薄さや英語力の伸び悩みなど私なりに不安に思うことはいくつかありますが、残り 4 か月悔いの残らないように一日一日を大切に過ごしていきたいです。

白鷗高校 14 期生 次世代リーダー10 期生 K・M